

2 目標達成計画

事業所名： グループホーム ぼらん千厩

作成日： 令和8年3月21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	11	グループホームに様々な職種の職員がいる中で、円滑なコミュニケーションが図れていない。それぞれの立場や思いを汲み取り、支援に反映できるよう、会話や面談の機会が必要。	個別の面談を実施することで、個人の思いを尊重することや、日頃の感謝の思いを伝える。	3月は自己評価の時期であることから、評価表を基に全職員と個別面談を実施する。	3 か月
2	4	利用者状況や施設が抱えている課題について、近隣住民のみならず、専門知識のある警察署員や消防署員にも相談や情報提供する機会が必要。	運営推進会議にて、地域の警察署員や消防署員に出席していただくよう要請する。課題解決に向けた専門的意見を得て、地域で安全に生活出来るよう情報交換を行う。	次年度の運営推進会議は、警察署や消防署へ出席を依頼する。	6 か月
3		ご家族様より、毎月送付しているベストショット(お便り)だけでなく、日頃の活動の様子をもっと知りたいとのご意見があった。上記の写真付きお便りにて活動報告を行っており、施設内での写真掲示も行っているものの、来訪できないご家族様には情報が少なく感じられるのかもしれない。	個人やユニット活動のみならず、両ユニットで交流している活動もあることから、広報誌を作成し、より多くのご家族様に生活状況をお知らせする。	広報誌を2カ月に1回程度、管理者及び役職者が作成する。また、両ユニット合わせた活動報告を行うことから、ご家族様より写真使用の許可を得る。	12 か月